

株主メモ

上場証券取引所	東京証券取引所(市場第一部)
証券コード	4318
株式公開日	2001年10月23日
事業年度	4月1日~翌年3月31日
配当金受領株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
1単元の株式の数	100株
発行済株式の総数	19,098,576株(2020年3月31日現在)
公告の方法	電子公告とする 公告掲載URL https://919.jp/ <small>※ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う</small>

【ご注意】

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意下さい。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせ下さい。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店で支払いたします。

本誌記載記事に関するお問い合わせ先

株式会社 クイック 経営戦略室 (IR担当)

〒530-0018 大阪市北区小松原町2番4号
TEL 06-6366-0919 E-mail keisen-ir@919.jp

Human Resources Solution



東証一部上場
証券コード:4318

クイックグループ 第40期 株主通信

(2019年4月1日~2020年3月31日)

株主優待制度について

5,000株以上保有の株主様向け優待で、四国・香川県の国の伝統工芸品である香川漆器をお届けいたします

当社株式への投資魅力を高め、より多くの株主様に長期的に当社株式を保有していただけるよう、当社では以下の通り株主優待制度を実施しています。特に5,000株以上を保有する株主様へは、様々な土地の魅力的な品物をお楽しみいただけますよう、当社選定の日本各地の工芸品または特産品をお送りいたしております。写真は、5,000株以上を保有の株主様に本年お届けを予定している香川漆器です。



保有株式数	継続保有期間3年未満の株主様	継続保有期間3年以上の株主様(※)
100株以上500株未満	クオカード 500円分	クオカード 1,000円分
500株以上1,000株未満	クオカード 1,000円分	クオカード 2,000円分
1,000株以上5,000株未満	クオカード 2,000円分	クオカード 4,000円分または4,000円相当の北海道特産品
5,000株以上	・クオカード 2,000円分 ・当社が選定する日本各地の工芸品または特産品	・クオカード 4,000円分または4,000円相当の北海道特産品 ・当社が選定する日本各地の工芸品または特産品

※継続保有期間3年以上の株主様とは、毎年3月31日(判定日)から遡って、同一株主番号で6回以上連続して3月31日及び9月30日の株主名簿に記載または記録されている株主様といたします。また、判定日以前の保有株式数に関わらず、判定日の株主名簿に記載または記録されている保有株式数に応じて、長期保有優待制度を適用いたします。



株主の皆様へ

第40期決算のご報告

初夏の候、株主の皆様には平素より温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
また、この度の新型コロナウイルス感染症による被害に遭われた皆様には、心よりお見舞い申し上げますとともに、1日も早い事態の終息を衷心より祈念申し上げます。
ここに、第40期(2019年4月1日から2020年3月31日まで)の株主通信をお届けし決算の概要についてご報告いたします。

40期の国内経済は、企業業績や雇用・所得環境の改善により景気は回復基調が続きましたが、相次ぐ自然災害や米中貿易摩擦問題、英国のEU離脱問題をはじめとする海外経済への先行き懸念は払拭されず、また、消費税の増税により国内景気の先行きには慎重な見方が必要な状況となりました。さらに第4四半期には新型コロナウイルス感染症の拡大に見舞われ、ますます混迷した状況となっております。

こうした中、国内の雇用情勢は幅広い業界・職種で人手不足が深刻化しており、これを受けてHRテクノロジーの活用や「働き方改革」による生産性の向上、女性やシニア、海外人材の活用に取り組む企業が増えてきました。また、直近における看護師需要のさらなる拡大も、人材・情報ビジネスを展開する当社グループにとって強い追い風となりました。

この結果、40期は期首予想をクリアし、10期連続増収増益を果たすとともに、売上高・利益につきましても過去最高を更新することができました。それに伴い株主の皆様への利益還元につきましても、年間配当金を当初予想よりも1円、前期より3円増配し、過去最高となる1株当たり45円とさせていただきます。

41期につきましては、看護師等の専門職に特化して事業展開を図る人材紹介は着実な成長が期待できると考えております。しかしながら、リクルーティング事業における求人広告取り扱いの業績は、景気によって採用広告支出を増減させる企業等も多いため、景気変動の影響を受けやすい傾向があります。とりわけ、新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言を受けて求人市場は大きく縮小し、業績が見通せない状況となっております。また、情報出版事業における一般広告につきましても同様に影響が生じ始めております。

こうした中、当社グループ従業員の雇用確保とともに、国内各事業の成長に向けて新たな事業領域の開拓や投資を進め、業績への影響を最小限にとどめる努力を行ってまいります。一方で、新型コロナウイルス感染症への徹底した対策とともに、終息後に向けた積極的な投資も行なってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2020年6月

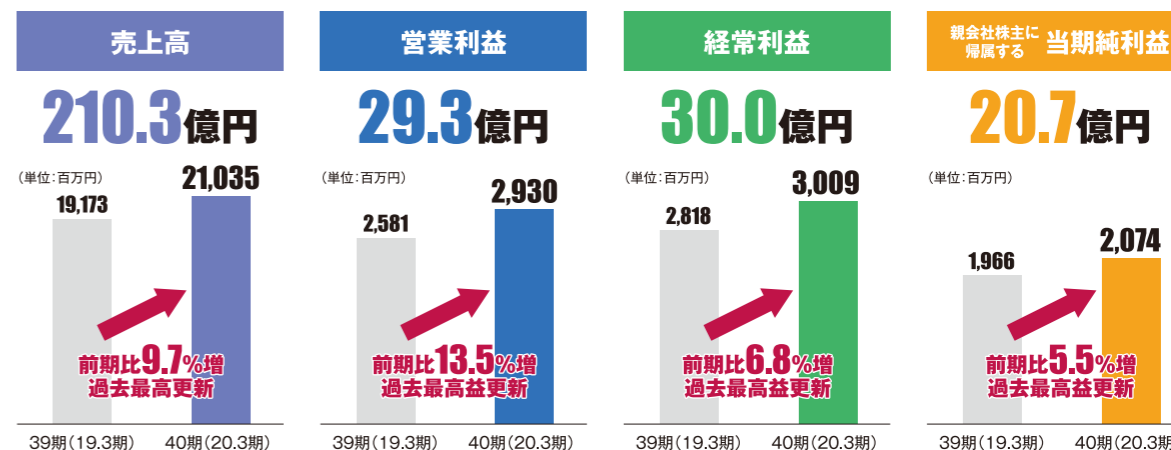


代表取締役会長 兼 グループCEO

和納勉

第40期 決算ハイライト

人材サービス事業が業績を牽引し 10期連続増収増益を達成! 売上・利益とも前期に続いて過去最高を更新!!



第40期 新型コロナウイルスの影響について

セグメント	影響の内容
人材サービス事業 (人材派遣)	休校実施に伴い、子供を持つ派遣スタッフの稼働率が低下 派遣先のテレワーク実施による自宅待機、勤務日・時間の短縮等
リクルーティング事業	【新卒採用領域】 3月開催予定の新卒採用のための合同企業説明会が全面中止、顧客企業の新卒採用活動の中断・縮小等 【中途採用領域】 飲食・販売・サービス業をはじめ、顧客企業の営業自粛や休業等に伴う採用ニーズの低下 (正社員・派遣登録者・アルバイト・パート募集)
情報出版事業	生活情報誌や住宅情報誌において一部マイナスの影響 ポスティング、Indeed等のWeb関連商品及びコンシェルジュサービスがカバー
海外事業	第40期への影響はなし(海外子会社の実績は19年12月までの実績を反映しているため)

セグメント別状況

人材サービス事業

売上高 13,217百万円(前年同期比14.9%増) / 営業利益 2,487百万円(同25.4%増)

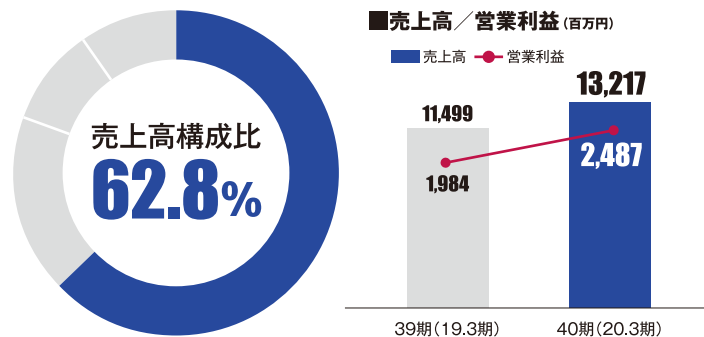
■人材紹介

建設・土木分野や第5世代移動通信システム(5G)普及に関連する半導体業界等で採用ニーズが旺盛だったことに加え、注力分野の絞り込みや営業強化の取り組みが奏功し、一般企業向け専門職・技術職の人材紹介は順調に拡大しました。

また、病院や介護施設等を対象とした看護師紹介は、競合他社との登録者獲得競争に加え、新たな採用サービスとして求人検索エンジンや成果報酬型メディアが台頭してくる中、効果的なプロモーションや運営サイトのコンテンツ充実、きめ細かな登録者対応、新規顧客開拓等を進めたことで業績は順調に推移しました。

■人材派遣・紹介予定派遣・業務請負等

新型コロナウイルスの影響により、一部派遣スタッフの欠勤・休業等がありましたが、医療・福祉分野における旺盛な採用ニーズを背景に、看護師派遣・保育士派遣ともに順調に推移しました。また、パートタイム派遣でも同様に派遣スタッフの稼働数は減少傾向となったものの、雇用情勢の改善により正社員の採用やフルタイム派遣スタッフの確保が難しい中、パートタイム派遣の活用が企業にも浸透してきたことで、専門性の高いIT・Web関連職種やオフィスワーク等を中心に業績は拡大しました。

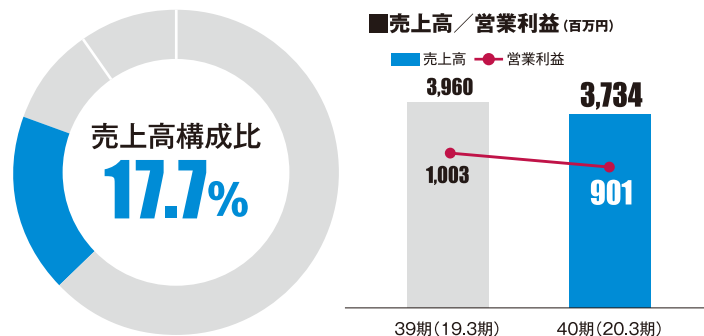


リクルーティング事業

売上高 3,734百万円(前年同期比5.7%減) / 営業利益 901百万円(同10.1%減)

新卒採用領域において学生優位の売り手市場が続いており、2021年3月卒業予定の大学生をターゲットとしたインターンシップサイトへの広告やイベントの取扱いは順調に推移しておりました。

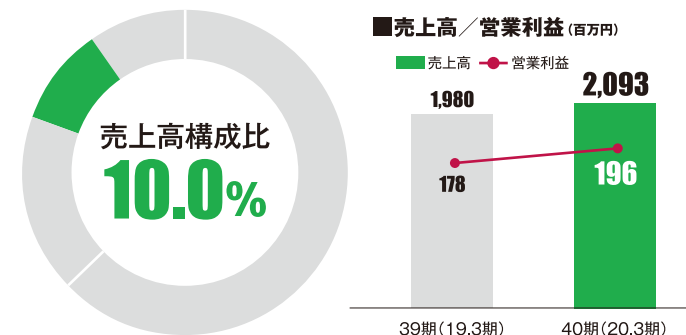
しかしながら、第4四半期に入り、新型コロナウイルスの影響により、合同企業説明会等の3月の取り扱いイベントが全て中止となったこと等に伴い、売上高が減少しました。また、中途採用領域におきましても人手不足の深刻化を背景に、前期より本格的に取り扱いを開始したIndeedの取扱いは大きく拡大しましたが、新型コロナウイルスの影響に伴う顧客企業の採用活動の中断、延期等に伴い、正社員及びアルバイト・パートの求人広告の取り扱いが、期末にかけて減速傾向となりました。



情報出版事業

売上高 2,093百万円(前年同期比5.7%増) / 営業利益 196百万円(同10.4%増)

昨秋の消費税増税による個人消費や住宅取得需要の低下に加え、第4四半期以降の新型コロナウイルスの影響に伴い、飲食店やサービス業等の一部顧客企業の経営環境の悪化やイベントの中止等を背景とした販促ニーズの低下により、生活情報誌や住宅情報誌「家づくりナビ」の業績がほぼ横ばいとなりました。一方、前期下半期よりスタートしたIndeedの取り扱いについては、人手不足に伴う採用ニーズを背景に順調に推移しました。また、メディア以外のサービスでは、「ココカラ。」ブランドで展開するコンシェルジュサービスは、転職・家づくり・ブライダル の全領域とも業績は順調に拡大しました。



その他

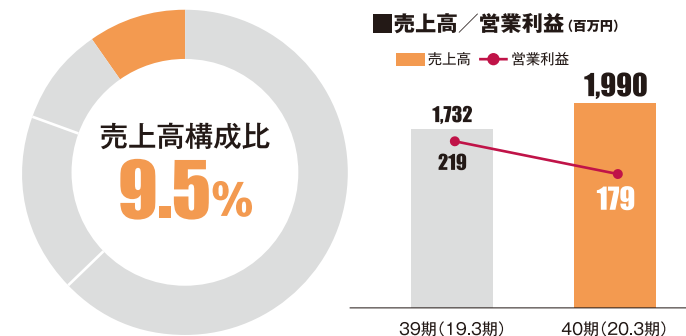
売上高 1,990百万円(前年同期比14.9%増) / 営業利益 179百万円(同18.5%減)

■IT・ネット関連事業

企業の人材採用や育成、人事システム構築等、企業の人事戦略をサポートするHRソリューションビジネスへの関心は依然として高い状況が続いており、人事・労務に関する情報ポータルサイト「日本の人事部」の広告収入が順調に拡大しました。また、2019年10月より連結子会社化した株式会社クロノスにおきましては、システムの受託開発やAI関連の研修の受注等により売上高が拡大しました。しかし、2020年4月から6月に集中する顧客企業向け新入社員研修用のテキスト作成等の準備を進めたため、それらの経費の発生等により費用が先行しました。こうした中、新型コロナウイルスの影響を予測し、集合型研修のオンライン型への早期移行等、感染予防と受講者の健康・安全確保等に努めました。

■海外事業

北中米(米国及びメキシコ)において、米国では外国人の就労ビザ取得の厳格化の動きに変化はなく、現地日系企業における日英バイリンガル人材の正社員採用は旺盛な状況が続いており、メキシコでも引き続き自動車関連メーカーの通訳及び営業職の正社員採用ニーズが強いことから人材紹介が堅調に推移しました。アジア(中国及びベトナム)においては、ベトナムでの建築、アパレル、IT業界等での堅調な採用ニーズを背景に、現地日系企業への日本人及びベトナム人の人材採用コンサルティングが好調でした。また、中国では2019年11月、上海市に人材紹介を展開する上海クイック人材サービス有限公司を設立しました。英国においては、英国国内企業への人材紹介に加え、英国から欧州企業への転職をサポートする国際間の人材紹介がともに順調に拡大しました。



クイックグループ

中国・上海に人材紹介サービスを展開する、上海クイック人材サービス有限公司を設立

2019年11月、海外事業のさらなる業容拡大を目指すため、中国・上海で人材紹介を専門に展開する株式会社クイック100%出資の連結子会社、上海クイック人材サービス有限公司を設立しました。転職活動時に人材紹介会社を活用することが一般的な中国市場において、当社グループの人材紹介ノウハウと日系企業100%出資企業ならではの信頼性を活かし、現地日系企業を中心に各社の人材採用ニーズに対応していきます。また、既に上海で事業を展開する上海クイック有限公司とも連携を取り、人事労務・教育関連のニーズにも柔軟に対応し、中国での事業基盤拡大を目指します。



タイ・バンコクに人材紹介・人事労務コンサルティングを展開する、QHR Recruitment Co.,Ltd.を設立

2020年1月、グループビジョンである「世界の人事部」構想の実現に向け、米国(LA/NY)、中国(上海)、ベトナム(ホーチミン)、メキシコ(アグアスカリエンテス/ケレタロ)、英国(ロンドン)に続く海外6カ国目の拠点として、タイ・バンコクにて人材紹介、人事労務コンサルティングを展開する連結子会社QHR Recruitment Co.,Ltd.を設立しました。また、これに先立ち、同社の事業支援等を行うQHR Holdings Co.,Ltd.も設立しました。今後さらなる成長が見込まれるASEAN市場の拠点として、既に事業展開を進めているベトナムとともにアジア市場の強化を進めていきます。



(株)クイック / (株)アイ・キュー(現・(株)HRビジョン) / (株)カラフルカンパニー

求人検索エンジン Indeed の認定パートナー制度にて、最高ランクのゴールドパートナー認定を取得!

2020年1月、当社および株式会社アイ・キュー(現・株式会社HRビジョン)、株式会社カラフルカンパニーの3社は、Indeedの運用を通して、これまで培ってきた求人広告作成に関するノウハウ等を活かし、数多くの企業の採用成功をサポートしてきた実績が認められ、現在、国内に200社を超える認定パートナーの中でも、最高ランクに位置付けられている「ゴールドパートナー」に認定されました。今後も豊富な広告運用実績とそこで得たノウハウを活かしたきめ細かなご提案・サポートにより、顧客企業が抱える採用課題の解決を実現し、国内NO.1認定パートナーを目指します。



【Indeedゴールドパートナー認定】

(株)アイ・キュー(現・(株)HRビジョン)

日本最大級の人事イベント「HRカンファレンス」の年間来場者数が過去最多を更新!

2019年11月、日本の人事部「HRカンファレンス 2019-秋-」を開催しました。期間中に開催された約130の講演やワークショップには日本のHR分野を代表する研究者や専門家・コンサルタント約200人が登壇し、企業経営者や人事キーパーソンを中心に過去最多となる13,327名の方々のご参加がありました。これにより、5月に開催された「HRカンファレンス 2019-春-」の来場者数を合わせた年間来場者数も25,961人と過去最多を更新し、「日本の人事部」関連サービスへの期待や関心の高さがうかがえる結果となりました。



設立20周年を機に、(株)HRビジョンへ社名を変更! HRを通じて全国の企業の成長支援をさらに推進

2020年4月、(株)アイ・キューが設立20周年を機に、(株)HRビジョンへ社名を変更しました。これまで人事労務に関するポータルサイト「日本の人事部」や関連イベントを通じてHR(Human Resources)に関する情報発信や学びの場を提供し、全国の経営者や人事担当者の課題解決をサポートしてきましたが、このHRで全国の企業の成長を後押ししていくという、同社のビジョンと使命が、新たな社名に込められています。

HRビジョンメッセージサイト <https://hrvision.co.jp/20th/>

(株)クイック

(株)クイック・グローバルを吸収合併

2020年2月、海外事業への投資の強化や海外子会社への営業支援のさらなる充実を目的として、連結子会社である(株)クイック・グローバルを吸収合併することを決定し、4月1日付で、当社に新たに設置されたグローバル事業本部に業務移管されました。これまでに培った人材サービスに関するノウハウを活かした営業サポートや適時適切な資金面での支援等を通じ、新型コロナウイルスの感染拡大終息後の海外事業のスムーズなスタートを目指します。

第40期決算説明のための補足資料をコーポレートサイトに掲載しています

2020年5月15日に発表しました、第40期決算についての説明資料を、当社コーポレートサイトのIR情報ページ内に掲載しています。第40期の業績に関する分析の他、来期以降の各事業の方向性や取り組み等、当社への理解を深めるための参考資料としてご利用下さい。なお、決算説明資料の掲載URL及び掲載場所につきましては、下記のとおりとなっています。

■2020年3月期決算説明資料



<https://919.jp/ir/briefing/> または、IR情報トップ>IRライブラリ>決算説明会資料よりご覧ください。

連結決算概要

▶ 連結貸借対照表 (百万円) ※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております

	40期 (2020年3月31日)	39期 (2019年3月31日)	増減額
【資産の部】			
流動資産	10,030	9,045	984
現金及び預金	7,469	6,364	1,104
受取手形及び売掛金	2,139	2,061	78
その他	423	621	△ 197
貸倒引当金	△ 2	△ 2	△ 0
固定資産	3,528	3,546	△ 18
有形固定資産	1,268	1,261	6
建物及び構築物	879	865	13
車両運搬具	4	6	△ 1
工具、器具及び備品	99	101	△ 1
土地	276	276	—
リース資産	7	10	△ 3
無形固定資産	528	361	166
ソフトウェア	367	151	216
ソフトウェア仮勘定	74	80	△ 5
のれん	74	118	△ 44
その他	10	10	0
投資その他の資産	1,731	1,924	△ 192
投資有価証券	926	1,154	△ 227
敷金	656	626	29
繰延税金資産	100	62	37
その他	52	84	△ 32
貸倒引当金	△ 3	△ 3	0
資産合計	13,558	12,592	966

Point ポイント解説

- ① 主な要因として、社内システムの構築があります。
- ② 主な要因として、Centre People Appointments Ltdに関するのれんの減損損失60百万円があります。
- ③ 主な要因として、政策保有株式の縮減に向けた投資有価証券の売却及び保有する有価証券の時価評価額の減少があります。
- ④ 親会社株主に帰属する当期純利益2,074百万円の計上及び剰余金の配当△848百万円等によりです。
- ⑤ 主に投資有価証券の売却及び保有する有価証券の時価評価額の減少によりです。

	40期 (2020年3月31日)	39期 (2019年3月31日)	増減額
【負債の部】			
流動負債	3,976	4,070	△ 94
買掛金	492	545	△ 52
短期借入金	192	189	2
未払金	838	1,115	△ 276
未払費用	562	520	42
未払法人税等	552	646	△ 94
未払消費税等	349	292	56
賞与引当金	571	475	95
役員賞与引当金	42	62	△ 20
返金引当金	20	18	2
資産除去債務	—	0	△ 0
その他	354	203	151
固定負債	118	163	△ 44
繰延税金負債	7	65	△ 57
資産除去債務	98	86	11
その他	12	10	1
負債合計	4,094	4,233	△ 138
【純資産の部】			
株主資本	8,921	7,696	1,224
資本金	351	351	—
資本剰余金	391	391	—
利益剰余金	8,194	6,968	1,225
自己株式	△ 16	△ 14	△ 1
その他の包括利益累計額合計	538	660	△ 122
非支配株主持分	4	1	2
純資産合計	9,464	8,358	1,105
負債純資産合計	13,558	12,592	966

▶ 連結損益計算書 (百万円) ※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております

	40期 (2019年4月1日～ 2020年3月31日)	39期 (2018年4月1日～ 2019年3月31日)	増減額
売上高	21,035	19,173	1,862
売上原価	8,115	7,531	584
売上総利益	12,919	11,641	1,278
販売費及び一般管理費	9,989	9,060	929
営業利益	2,930	2,581	349
営業外収益	87	241	△ 154
営業外費用	7	4	3
経常利益	3,009	2,818	191
特別利益	77	—	77
特別損失	73	2	70
税金等調整前当期純利益	3,014	2,815	198
法人税等合計	939	849	90
当期純利益	2,074	1,966	108
非支配株主に帰属する当期純利益	0	0	0
親会社株主に帰属する当期純利益	2,074	1,966	107

▶ 連結キャッシュ・フロー計算書 (百万円) ※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております

	40期 (2019年4月1日～ 2020年3月31日)	39期 (2018年4月1日～ 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,463	2,354
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 392	△ 332
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 990	△ 746
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 0	△ 7
現金及び現金同等物の増加額	1,080	1,268
現金及び現金同等物の期首残高	6,334	5,014
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	51
現金及び現金同等物の期末残高	7,415	6,334

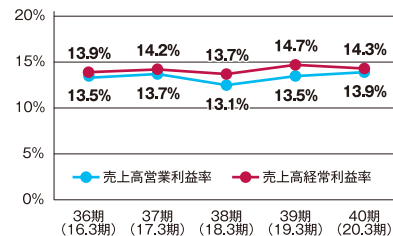
Point ポイント解説

- ⑥ 主力の人材サービス事業をはじめ、今下半期より(株)クロノスが加わったIT・ネット関連事業等、新型コロナウイルスの影響を大きく受けたリクルーティング事業を除く全ての事業が増収となったことにより、売上高が大きく拡大しました。
- ⑦ 人員増等に伴う人件費の増加773百万円に加え、オフィスの増床・移転等に伴う地代家賃の増加100百万円等によりです。
- ⑧ 主な要因として、前期において保育園開園に関する助成金収入198百万円が発生しております。
- ⑨ 主な要因として、政策保有株式の縮減に向けた投資有価証券の売却益63百万円があります。
- ⑩ 法人税等の支払い1,090百万円等により資金が減少しましたが、税金等調整前当期純利益の計上3,014百万円等により資金が増加しました。
- ⑪ 投資有価証券の売却による収入112百万円等により資金が増加しましたが、固定資産の取得による支出546百万円等により資金が減少しました。
- ⑫ 配当金の支払い847百万円、長期借入金の返済による支出141百万円等により資金が減少しました。

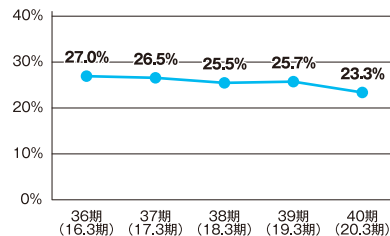
連結決算概要

▶ 主要な経営指標等の推移

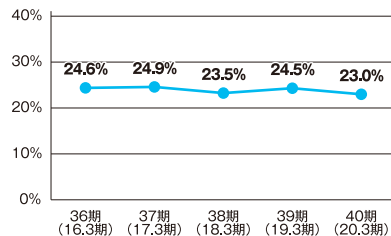
■ 売上高営業利益率・経常利益率



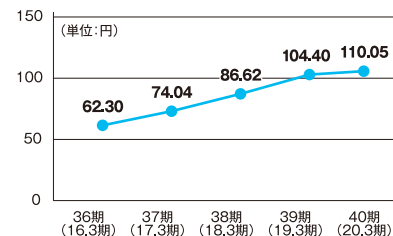
■ 自己資本当期純利益率(ROE)



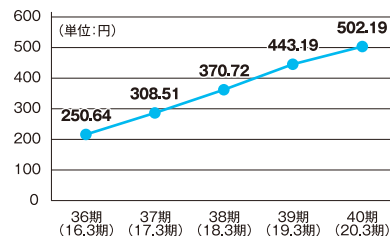
■ 総資産経常利益率(ROA) (※1)



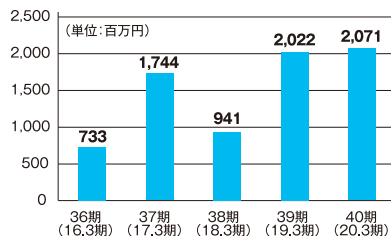
■ 1株当たり当期純利益(EPS)



■ 1株当たり純資産(BPS)



■ フリー・キャッシュ・フロー(※2)



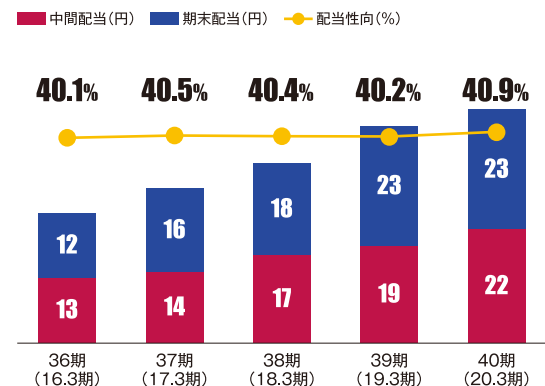
(※1) 39期及び38期の総資産については、「[「税効果会計に係る会計基準」の一部改正]等を選んで適用した金額を用いて算出しています
 (※2) フリー・キャッシュ・フロー = 営業活動によるキャッシュ・フロー + 投資活動によるキャッシュ・フロー

配当金について

40期の1株当たり年間配当金は過去最高を更新し、9期連続の増配に!!

40期 1株当たり年間配当金 **45円** 期首予想比**1円増配** 前期比**3円増配**

41期 1株当たり年間配当金 **配当性向40%を前提としておりますが、業績予想未定に伴い、配当予想も未定としております**



Information

▶ 会社の株式に関する事項 (2020年3月31日現在)

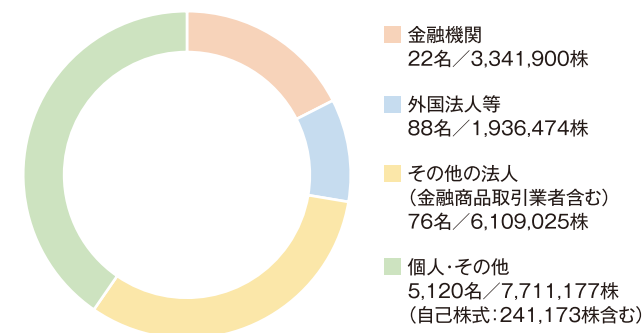
発行可能株式総数 40,000,000株
 発行済株式の総数 19,098,576株
 (自己株式241,173株を含む)
 株主数 5,306名

▶ 大株主の状況 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
有限会社アトムプランニング	5,088,416株	26.98%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	923,300株	4.89%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	655,000株	3.47%
和納 勉	562,752株	2.98%
中島 宣明	556,804株	2.95%
株式会社三菱UFJ銀行	378,000株	2.00%
クイック従業員持株会	312,412株	1.65%
林 城	287,200株	1.52%
株式会社リクルート	280,000株	1.48%
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	277,500株	1.47%

※持株比率は、自己株式を控除して計算しております

▶ 所有者別株式分布 (2020年3月31日現在)



▶ 会社データ (2020年4月1日現在)

商号 株式会社クイック
 設立 1980年9月
 事業内容 総合人材サービス業
 資本金 3億5,131万円
 グループ従業員 1,487名
 所在地 〒530-0018
 大阪市北区小松原町2番4号
 連絡先 TEL/06-6366-0919
 FAX/06-6366-0921
 グループ事業所 大阪、東京、名古屋、神戸、金沢、富山、高岡、福井、新潟、仙台、NY、LA、上海、ホーチミン、アグアスカリエンテス、ケレタロ、ロンドン、バンコク他
 連結子会社 株式会社HRビジョン(旧株式会社アイ・キュー)
 株式会社カラフルカンパニー
 株式会社キャリアシステム
 株式会社ワークプロジェクト
 株式会社クロノス
 QUICK USA, Inc.
 上海クイック有限公司
 上海クイック人材サービス有限公司
 QUICK GLOBAL MEXICO,S.A.DE C.V.
 Centre People Appointments Ltd
 QUICK VIETNAM CO.,LTD.
 QHR Recruitment Co.,Ltd.
 QHR Holdings Co.,Ltd.

▶ 役員の状況 (2020年6月26日現在)

代表取締役会長 和納 勉
 代表取締役社長 川口 一郎
 取締役副会長 中島 宣明
 取締役執行役員 中井 義貴
 取締役執行役員 横田 勇夫
 取締役執行役員 平田 安彦
 取締役執行役員 林 城
 社外取締役 木村 昭
 社外取締役 中居 成子
 社外監査役(常勤) 河野 俊博
 社外監査役 村尾 考英
 社外監査役 斉藤 誠